

Information on

KITANO 2016

大阪府立北野高等学校

平成28年度 学校説明会資料



チャレンジする北野

一本校の特色ある取組み

北野高校では、140年を超える歴史のなかで培われてきたアカデミックな校風のもと、「豊かな個性・高遠な理想・社会への貢献」をテーマに、学習と学校行事・部活動を両立し、知・徳・体のバランスのとれた自律性ある生徒を育てることを基本方針として、これまでに数多くの優れた人材を社会に輩出してきました。

また近年では、平成14年度～20年度の7年間は、大阪府教育委員会から『次代をリードする人材育成研究開発重点校』いわゆる『エルハイスクール』に、平成14年度～18年度の5年間は、文部科学省から『理数系教育に重点をおく教育を実践・研究する研究開発校』いわゆる『スーパーサイエンスハイスクール(SSH)』に指定され、21世紀をになう創造力あふれた人材や、先端的な科学技術を支える人材の育成をめざして、組織的で計画的な教育実践に取り組んできました。

さらに、平成23年度からは大阪府教育委員会より「豊かな感性と幅広い教養を身につけた、社会に貢献する志を持つ知識基盤社会をリードする人材を育成する」ことを目的とした『グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)』に指定されました。そして、平成26年度から、文部科学省より「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」ことを目的とした『スーパースーパーグローバルハイスクール(S-GH)』に指定されました。

これまでの伝統と近年の先進的な取り組みに培われる「北野の教育」を、さらに充実させて取り組んでいきます。

北野高校は、大阪の公立高校にあって、次代の日本・世界を創造する若者がチャレンジしがいのある学校であり続けます。

平成28年度 中学生・保護者対象 学校説明会

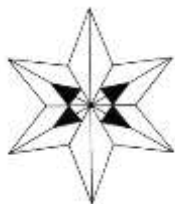
7月 9日(土)

10月 8日(土)

詳細はそれぞれ1ヶ月前にホームページにてご案内します。

目 次

北野高校の概要 ーグローバルリーダースハイスクールとしてー	1
高い学力・豊かな感性・たくましい体力をめざして ー本校の取り組みー	3
SGH(スーパーグローバルハイスクール)概要	5
探究的な学習	7
学校行事	9
平成29年度入学生各学年授業数(2週間あたりの授業回数)	11
北野高校への所要時間	12
夢と志の実現に向けて ー将来の進路を考える(北野の進路指導)ー	13
・本校の進路指導	
・職業ガイダンス	
・学部・学科ガイダンス	
・進学実績	
大学との連携 ー京都大学・大阪大学などとの連携プログラムー	15
・大阪大学公開講座(基礎セミナー)	
・知的世界への冒険	
心のケア(教育相談)	16
国際交流	17
北野生の1日(学校生活)	19
・入学初年度に係る諸経費	
生徒自治会	20
部・同好会活動記録	21
充実した教育環境	24
沿革	27
番外編	28



校章

六稜(りくりょう)の星

北野高校はあなたの知的好奇心に応えます

バランスのとれた豊かな人間性の育成

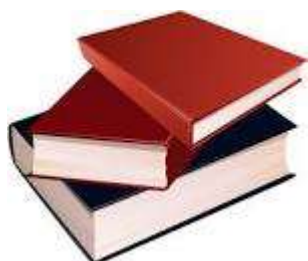
広い視野と深い知識を持ち、次代のリーダーとなる人材の育成

部
活

授
業

行
事

アカデミックな校風



S u p e r
G l o b a l
H i g h s c h o o l

(スーパーグローバルハイスクール)

高い志とチャレンジ精神 で臨み、目標を達成する力の育成

授業第一主義、知・徳・体 のバランスのとれた教育活動

多彩な文化的行事・体育行事

6 5 分 5 時間授業 で、授業時間も放課後の活動時間も十分に確保

進路選択のために、**大学との連携** や、各界で活躍する **卒業生による講演会** を実施

伝統に培われた実績とアカデミックな校風のもと、「グローバルリーダースハイスクール」「スーパーグローバルハイスクール」として、深い知識や幅広い教養、粘り強く考え疑問や課題に取り組む姿勢、他者と協調してものごとを解決していく力など、未来社会を創造し、切り拓いていくために必要な力をはぐくみ、若者の夢と志望の実現を図ります。

◆文理学科について

文理学科	人文科学・社会科学・自然科学の各領域で、探究的な学習を行い、多面的な視点で物事を考え、未知の状況にも的確に対応する力や、価値観や文化の異なる人たちと協調して国際社会で活躍する力をはぐくむ。（大阪府教育課程基準より）
------	---

文理学科は進路希望により、2年進級時にさらに「文科」と「理科」の各小学科にわかれます。

文科 (人文社会国際系)	人文科学・社会科学の領域を深く学び、幅広い学問的素養を養うとともに、言語力や論理的思考力を鍛え、国際人にふさわしい知性と豊かな感性を身に付けた、グローバル社会をたくましく生き抜く人材を育てる。（大阪府教育課程基準より）
理科 (理数探究系)	科学及び数学における基本的な概念・原理・法則などについての系統的な理解を深め、科学的、数学的に考察し表現する能力と態度を育て、創造的な能力と、科学的探究力の育成に力点を置いた指導を行い、科学技術立国をリードする人材を育てる。（大阪府教育課程基準より）

文理学科では、専門科目を3年間で合計25単位以上学習することになっています。「単位」とは50分の授業を週あたり何回受けているかを表し、たとえば週3回行われる授業は3単位です。本校では65分の授業を実施していますので、週あたり1回の授業は1.3単位に相当します。

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

本校は、アカデミックで自由闊達な校風のもと、文武両道の実践を大切にしてきました。そのなかで、知・徳・体のバランスがとれ、豊かな人間性と心身のたくましさを備えた生徒を育てることをめざしています。これは140年を超える歴史のなかで培われ、これまで数多くの優れた人材を輩出してきた本校の教育理念です。この理念を理解し、高い志とチャレンジ精神によって自らの進路を切り開き、社会貢献を行う努力を惜しまない生徒を望みます。

- 1) 授業を中心としたあらゆる教育活動に真摯に取り組み、互いに切磋琢磨していける生徒
- 2) グローバル化が急速に進むなかで、社会の課題に関心を持ち、国際社会のリーダーとしてふさわしい次のような能力や態度を身につける意欲のある生徒
 - ・多角的な視点を持ち、ものごとを洞察する力
 - ・主体的に課題を解決しようとする態度
 - ・コミュニケーション能力
 - ・自己を確立するとともに、互いの違いを認め合い尊重しようとする態度
- 3) 自然科学及び人文・社会科学における基本的な知識や技能について、系統的に習得し、理解を深め、また、論理的思考力を鍛えることによって、科学的に考察し表現する能力や態度を身につける意欲のある生徒

◆参考：平成28年度入学者選抜（平成29年度は未定）

- ・文理学科（募集人数：320名 総合点は①および②に倍率※をかける：900点）

	学力検査①					調査書②									
	国	社	数	理	英	国	社	数	理	英	音	美	保体	技・家	
配点	90	90	90	90	90	50	50	50	50	50	50	50	50	50	

総合点等による選抜に加え、自己申告書、および調査書中の「活動／行動の記録」を資料とし、アドミッション・ポリシーに基づく選抜を行う場合があります。

※倍率は①を1.4倍(630点満点)、②を0.6倍(270点満点)。

高い学力・豊かな感性・たくましい体力をめざして ―本校の取り組み―

北野高校では、高い学力を身につけることができるよう「授業第一」を基本にし、すべての生徒に充実した学習環境を保障しています。また、一人ひとりの夢と志の実現に向けた進路指導や、参加・受講が可能な「大学との連携プログラム」も充実しています。

また、学習面にとどまらず、個性と可能性を大きく伸ばす様々な学校行事や活発な部活動、心のケアに配慮した教育相談の充実は、生徒一人ひとりに充実した学校生活と健やかに成長する環境を約束します。そして、伝統に培われた実績とアカデミックな校風は知・徳・体のバランスのとれた人間形成を実現させます。

これまでの実績は、これら生徒の力を大きく育むノウハウや学習環境があるからこそ実現されているものです。

<高い学力を保障する取り組み>

二学期制 65分授業

前後期制・65分授業の導入により、実授業時数と時間の総量を確保しています。

1限(1コマ)65分授業の実施により、余裕のある授業や演習・実習・実験をふんだんに取り入れた授業が可能となり、授業の効率向上と質の充実が達成されています。

また、3年生の国語・数学・英語で少人数制の授業を実施し、一人ひとりにきめ細やかで配慮の行き届いた授業を行っています。

探究的学習活動の充実

純粋な疑問、知への好奇心を出発点とし、納得するまで追究する。そのような学びから新鮮な発見や知ることへの喜びが生まれ、深い知識と知恵、高い応用力が育まれます。

興味ある分野に関する探究活動に個人やグループで取り組み、じっくり考え、自分たちの考えを効果的に伝えていく。そのような授業が2年生で実施されます(p7参照)。

ハイレベルな授業を目指して

平成23年度から電子黒板を導入、より効率的な授業が行えるようになりました。現在では全ての教室に設置されています。また、生徒による授業評価、教員相互の授業見学を通じて、授業力の向上に取り組んでいます。

放課後・夜間の自習室の開設

週2～3回、教員が付き添って、自習室を夜7時45分まで開放。部活動終了後にも利用できる自習スペースを提供するとともに、質問にも対応できる体制をとっています。

長期休業日の効果的活用

夏季休業期間を短縮し、全学年で通常授業を7月22日まで実施、8月23日から再開します(平成28年度)。

また、3年生は12月7日から特別時間割を編成、受験に対応した体制を整えています。

土曜日の有効活用

生徒たちが希望通りの進路を実現するための学力保障の一つの方法として、本校では土曜日の有効活用に工夫を重ねてきました。平成27年度より、各学年において年7回程度、土曜日の午前に平常授業を実施しています。

充実した学習環境

平成になって改築した新校舎には他校にない充実した施設・設備が備わっており、日常の学習はもちろん、生徒一人ひとりの興味・関心に十分応えられるようになっています。

たとえば、平成 14 年度から文部科学省の指定を受けた SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の取り組みにより、物理・化学・生物・地学の各実験室には本格的な実験設備・機器が完備され、理科の授業や生徒の研究活動に活用されています。また屋上に設置された「六稜天文台」には、高校では日本屈指の口径の望遠鏡が設置され天体観測が可能です。

ほかにも、音響の面で配慮された総木製の「音楽室」や8万冊近くの蔵書を誇る「図書館」、学校行事や部活動の発表会などで活用されている「多目的ホール」や「六稜会館（同窓会館）」など、学習環境は目を見張るものがあります。

一方、市街地の学校であるにも関わらず体育施設も充実、300mトラックが可能な広大な「グラウンド」や高校でもめずらしい「50m プール」などは、授業や部活動などにおいて生徒のゆとりある活動を保障しています（p24～26参照）。

＜豊かな感性とたくましく生きるための健康と体力を育む取り組み＞

文化的活動の充実

芸術科・家庭科の授業時数確保に努めています。文化系の部活動も非常にさかんで、これらの授業や部活動の成果は、「文化芸術祭」で展示・発表され、北野生一人ひとりの熱心な取り組みを見ることができます。

体育系行事の充実

体育大会や水泳大会、断郊競走など、体育の授業の成果が発揮される体育系行事も充実しています。体力とともにたくましい精神力を培うことで、進路希望を実現する力、困難に立ち向かう力も育みます。

多くの学校行事

6月の「六稜祭」、10月の「体育大会」をはじめ、さまざまな学校行事が実施されています。生徒自治会を中心に生徒が主体となって運営する行事も多く、行事を通じてクラスメートなどとの親睦や団結が深まります（p9、10参照）。

さかんな部活動

およそ60～65%の生徒が運動部に、30～35%が文化部に加入して活動を行っています。

現在、運動部は20、文化部は19、同好会が3あります（p21～23参照）。

＜高い志を育み、進路実現をめざす取り組み＞

高大連携

府内で先がけて大阪大学との本格的な高大連携を始め、現在も「大阪大学公開講座」の受講および単位修得を実施しています。また、本校へ大学の先生方をお招きして講演をしていただく「知的世界への冒険」を毎年開催しています。

この他、さまざまな機会を通して大学に向いたり、大学の先生方のお話を聞く経験により、自らの進路をじっくり見定めていくことができます（p15参照）。

卒業生によるガイダンス

各界で活躍する本校の卒業生も、現役の北野生にとって憧れの存在であり、生徒の夢や志に大きな影響を与えます。本校ではさまざまな分野で活躍する卒業生を招き、1、2年生対象のガイダンスを毎年実施しています。

1年生では、生徒の興味・関心が高い職業について、仕事の内容やその職業をめざすための心構えなどをお話しいたします。

大学・学部を決定していく2年生では、大学院生などをお招きして研究内容や学生生活などのお話をうかがいます（p13参照）。

SGH(スーパーグローバルハイスクール)概要

本校は、平成26年度から、文部科学省より「急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成する」ことを目的とした『スーパーグローバルハイスクール(SGH)』に指定されました。

教育プログラム「アジアと学び合う—夢を実現する国づくり—」の目的と内容

本校では、全地球的視野と歴史的教養に裏付けられた、豊かな人間性と知識をもち、自国の問題と世界の問題を互いに関係づけてグローバルな社会課題を把握し、その解決と理想の実現に向けて、自ら行動をおこすことができる人材を育成することを目的とした、「アジアと学び合う—夢を実現する国づくり—」と題した教育プログラムを実践していきます。

具体的には、以下のような研究を実施していきます。

- ・東南アジアの国づくりを知り、日本の国づくりへの提言を行うための研究
- ・フィールドワークや統計処理等、研究手法の習得と実施に関する研究
- ・「超高校生レベル」の英語コミュニケーション能力を養成する研究

3つのステージ

研究実施方法としては、次の3つのステージを設定します

【ステージ1（第1学年）】

「総合英語」「国際情報」等の授業や「SGH課題研究基礎講座」等の特別講座を通じて、本格的な課題研究に必要な情報獲得力、プレゼンテーション基礎技術、課題研究テーマの基礎知識を身につけさせる。

【ステージ2（第2学年）】

「課題研究」において、アジア探究グループを選抜し、特別講演等も活用し4つのアプローチ(後述)から研究を進め、取り組みを学校全体へ広める中心的役割を果たす。また、長期休業期間を利用して海外フィールドワーク等も行う。

【ステージ3（第3学年）】

年度当初に、2年間の課題研究で得た成果や反省点について論文集を編集発行し、広く学校内外へ発信する。また、「英語表現」「英語演習C」の授業において、課題研究テーマに即した時事問題や経済論文を読み、社会課題をもとにしたレポートを英語で作成しまとめ、今後の本校における研究開発の資料とする。

4つのアプローチ

第2学年の「課題研究」の「アジア探究グループ」は、次の4つのアプローチで研究を進めることになります。

【① 比較文化的アプローチ】

「日本の広告と海外の広告を比較研究する」 日本国内とアジア諸国の広告表現(デザイン・コピー)などを切り口に探究・考察を行う。

【② 経済的アプローチ 1】

「日本企業の東南アジア進出について考察する」 東南アジアに進出している企業の実態を調査・研究し、東南アジア地域社会との持続可能なパートナーシップのあり方を模索する。

【③ 経済的アプローチ 2】

「東南アジアへの日本の防災技術の輸出を探究する」 自然災害の多い点で、日本と東南アジアは共通している。しかし国ごとに自然災害の種類は異なり、必要とされる防災対策も異なっている。地域社会に寄り添う防災・復興のあり方について考える。

【④ 歴史的アプローチ】

「日本と外国の関わりの現在・過去・未来を労働力の移動の観点から探究する」 東南アジアの国づくりに重要な役割を果たした「労働力の移動」としての移民問題について探究する。日本から移民としてハワイやブラジルに渡り、他国の国づくりに関わった事例も合わせて探究することにより、今後の日本の国づくりの在り方について提言を行う。

研究成果の発信

- ・本校主催の研究発表大会を行い、専門家とも意見を交換して学びを深める。
- ・大阪府指定 GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)主催、GLHS10校合同発表会等において研究発表を行う。
- ・学校ホームページで日本語、英語により研究成果を全世界に発信する。
- ・近隣の小中学校や地域住民を含めた一般参加型公開発表会を実施する。

国際化を進める連携機関

- ・京都大学
東南アジア研究所 工学部地球工学科国際コース 地域研究統合情報センター
- ・大阪大学 ・大阪教育大学 ・関西学院大学
- ・ハワイ大学ほかグローバル大学
- ・JICA 関西 ・グローバル企業 ・JETRO

SGHプログラムでは、英語によるコミュニケーション能力を発揮できる生徒育成に力を入れています。各種発表・提言の場で英語プレゼンテーションを行うほか、大阪府教育委員会によるSET（スーパーイングリッシュティーチャー）制度とSGHプログラムの連携を、平成27年度から実施しています。

探究的な学習

平成14年度に大阪府で最初にSSHの指定を受けて以来、本校ではスーパーサイエンスコースの2年生を対象に「課題研究」を実施してきました。この授業は、グループまたは個人で自然科学に関する研究テーマを設定し、通年にわたりそれぞれの研究を進めていくというもので、今後もこの取り組みを継承し、さらに発展させていきます。

【課題研究】

「文科」では主に人文・社会・国際系に関するテーマについて、「理科」では、主に自然科学に関するテーマについて、2年生の1年間、週1コマ（65分）の授業時間にそれぞれの担当教員の指導の下、研究活動を行っていきます。

「文科」（人文・社会・国際系）課題研究講座 実施例

国語科『移りゆく日本語』『心にしみるタイトル』

社会科『Thinking about solutions in Thailand』

『Research about an ideal shopping center in Yangon』

英語科『Pass to the Future～Bandung transportation plan』

1年という長い期間の研究ですが、グループの中で一人ひとりの考えを出し合って話し合い、また、さまざまな調査や実験などを繰り返しながら、テーマの解決に一步步迫っていきます。また、グループによっては大学の先生の指導・助言をいただくこともあります。1年間の研究成果は、校内あるいは校外での発表会などで、大学の先生方や保護者の方などを招いて発表するとともに、論文にまとめていきます。

「理科」（主に自然科学系）課題研究講座 実施例

物理科『ラトルバックの研究』『LEGO MINDSTORMを動かす』『スペースバルーン』

『ジャカルタの自然災害を抑えるには』『Study of Bridge Construction』

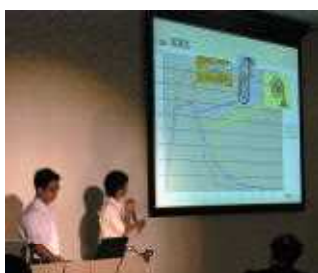
化学科『バナナと酢酸イソアミル』『塩分定量』『HPLCによるエストラジオールの分析』

生物科『霊長類の行動観察』『ナットウキンに対する殺菌効果』『アニサキスの感染予防法について』

地学科『日本列島の基盤を見る』『月食と地球の影』

数学科『RSA暗号メソッド』『Monty Hall Problem』『閉曲面の展開図』

また、平成26年度より文部科学省より5年間のSGHの指定を受け、「アジアと学び合う一夢を実現する国づくり」というテーマに取り組んでいます。成長著しい東南アジア諸国を比較文化的、経済的、歴史的アプローチ等で探究し、得られた成果を日本の国づくりに活かすことのできる人材を育成するねらいのもと、課題研究においても「アジアと学び合う」および「構造物の強度に関する研究（パスタブリッジ）」という文理融合型のSGH関連講座を開設、その中では英語による講義、講演会も多く企画されています。さらには昨年度より大阪大学大学院で学ぶアジアからの5名の留学生の方々（インドネシア、タイ、ミャンマー）を10月より毎週招請し、研究内容および英語翻訳の指導をしています。



【5年目を迎えるSGH課題研究基礎講座（学内留学）】

オールイングリッシュで大学レベルの授業体験を！

本校では平成24年度より、ネイティブ講師による、大学レベルの一般教養講座「北野高校学内留学(General English講座)」を実施しています。これは、主に文科系領域のハイレベルな講座を、オールイングリッシュで実施するものです。

講座は1、2年生対象に年間4回実施。内容は「ビジネス学」、「教育学」、「法学」、「心理学」の4分野を提供してきましたが、平成28年度からは主として2学年理系向けに「天文学」と「環境学」を加えた6分野とし、より充実したものとなりました。毎回、1時限あたり50分の授業で5時限にわたり、ネイティブ講師と生徒による英語のみの授業が展開されていきます。

昨年度は第1回目は7月11日、2回目は10月10日、3回目は10月31日に行われ、自己紹介やカリキュラムの概要説明、効果的なノートの取り方、問題の本質の洞察、各専門領域の講義とケーススタディー、ディスカッションを交えた専門知識の修得、最終回のプレゼンテーションの準備、など海外の大学と同様の内容、方法で実施されました。生徒は2～3人のグループに分かれディスカッションしたり、難解な説明文を自分の言葉に置き換えてグループで説明したり、ノンバーバルコミュニケーションを用いたりして学習を深めました。また、1月16日の最終回の講座では前回までの復習後、これまで学んだことを基に生徒のプレゼンテーション(これも全て英語)が行われました。



4回の講座を終えて講師からは生徒の誠実で熱心な受講姿勢が素晴らしい、と評価する声が一様に聞かれました。

学校行事

1年を通じてさまざまな学校行事が行われ、クラスや学年の親睦・団結が深められています。

4月

入学式

新入生オリエンテーション
前期始業式・対面式
創立記念日



生徒自治会
前期役員選挙
予算・決算総会

5月

1年 宿泊研修

28年度は大津市の宿舎に宿泊。初日はチームビルド、学年レクリエーションなどを通して学年・クラスの親睦を深めました。2日目は京都大学を訪問。学部紹介や卒業生からのメッセージ、キャンパスツアーなどに大きな刺激を受けた様子でした。

前期第1中間考査

球技大会

初夏の一日、全学年がクラス対抗形式でハンドボール・バレーボール・ソフトバレーボール・ミニサッカー・ドッジボール等で競い合います。白熱したプレーとクラス挙げての応援が見ものです。

りくりょうさい 六稜祭

いわゆる文化祭にあたる行事が北野高校には2つあります。1つはこの「六稜祭」で、娯楽的な要素も盛り込んだ学園祭として毎年6月上旬の日曜日に実施されます。

生徒組織の六稜祭準備委員会および六稜祭実行委員会が中心となって企画を進め、クラス・文化部・生徒有志のさまざまな演目で一日を楽しむ行事となっています。

6月



7月

前期第2中間考査

部合宿

夏休みや春休みなどに、各部の合宿が実施されます。

8月

2年 修学旅行

知的世界への冒険 (p15)

水泳大会

2年生の最大の行事です。
22～24年度と26・27年度は北海道、
25年度はグアムで実施しました。
28年度も北海道で実施します。



残暑の中、全クラス全員参加で学年の壁を越えてクラス対抗形式で行われます。プールサイドに木霊する歓声の中、全員が50mプールを全力で泳ぎ、毎年高いレベルの新記録が生まれています。



9月

前期末考査

10月

後期始業式

遠足 体育大会

生徒が主体的にクラスごとに行き先と内容を企画します。
飯ごう炊さんやハイキングなど自由に計画して楽しく一日を
過ごすので、クラスの親睦が深まります。

学年別クラス対抗で行われます。クラス優勝をめざしてひた
むきに懸命に競技に取り組む姿は、見る者の感動を誘います。
白熱した競技の合間に繰り広げられる2年生の仮装行列は修
学旅行と並び高校生活で強く心に残るイベントです。



生徒自治会
後期役員選挙

11月



文化芸術祭

卒業生による 職業ガイダンス 学部・学科ガイダンス (→p13)



後期中間考査

12月

6月の六稜祭が学園祭的雰囲気
が強い行事であるのに対し、
授業での成果発表を中心に文化
部も加えて、北野の文化的活動
の発表の場となっています。

舞台部門では、音楽科主催の
「音楽フェスティバル」(クラ
スの合唱・音楽系クラブ・個人
有志の演奏)、体育科主催の
「ダンス・ダンス・ワールド」
(創作ダンスの演技)が行われ、
展示部門では美術科・書道科に
おける授業での作品、家庭科に
おける創作エプロンなどが展示
されます。

課題研究発表会
3年学年末考査



1月

断郊競走は、敗戦直後の1946年
を除き、1935年から現在まで毎年
続いている行事です。1941年入学
の手塚治虫さん(59期)は、1973
年の本校創立100周年記念講演で断
郊競走にふれ、「自分は身体が弱く
て何かにつけて消極的であったが、
たまたま断郊競走でベスト10に入っ
て賞状をもらって、粘りさえあれば
何かできるなあという気がした。こ
の経験がマンガ家として過酷なスケ
ジュールをこなしていく際に本当に
プラスになった」と述べられました。
手塚さんはそのときの様子を自伝的
マンガ『ゴッドファーザーの息子』
の中で、「賞状をもらって友人と手
を取り合って喜んでいる様子」とし
て描写しておられます。

2月

断郊競走



1, 2年学年末考査

卒業式
終業式

3月



平成29年度入学生 各学年授業数の予定（2週間あたりの授業回数）

現在の予定で、今後変更される可能性があります。

1日5時限授業（1授業時間は65分）で、時間割は11日分、授業回数でいうと55時限分で1サイクルです。

- ・A週(月～金)5日分、B週(月～金)5日分、C1日分で合計11日分。
- ・この11日分の授業を、行事、祝祭日で抜ける曜日を調整しながら配分することにより、各教科の授業回数に偏りがないように工夫しています。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56		
1 年	文 理 学 科	国語総合								現代社会				理数数学Ⅰ								理数化学				理数物理				理数生物				体 育				体 育／ 保 健		芸 術 Ⅰ		総合英語								家庭総合				国際情報				総合／H R	

- ・芸術は「音楽・美術・書道」の中から選択します。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55																																																																																																																																																																																																																											
2 年	文 理 学 科	文 科	現代文B																	古典B																	世界史A																	日本史A																	地理A																	理数数学Ⅱ																	地学基礎																	体 育																	体育／保健																	芸術Ⅰ																	総合英語																	異文化理解																	英語表現																	家庭総合																	課題研究																	H R																	*大学での授業
			理 科	現代文B																	古典B																	世界史A																	日史／地理																	理数数学Ⅱ																	理数化学																	理数物／理数生																	体 育																	体育／保健																	芸術Ⅰ																	総合英語																	異文化理解																	英語表現																	家庭総合																	課題研究																	H R																

2年次から、文科・理科に分かれます。

- ・文科(人文社会国際系)・理科(理数探究系)では、理科の選択科目、数学の授業の進め方、及び課題研究の内容が異なります。
- ・「日史/地理」は「日本史A」「地理A」からの選択、
「理数物/理数生」は「理数物理」「理数生物」からの選択です。

*「大学での授業」は大阪大学での講座「基礎セミナー」を受講した場合、単位修得できます。(P.15 参照)

				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
3 年	文 理 学 科	文科	現代文B	古典B				／ 地世 ／ 公日 ①				／ 地世 ／ 公日 ②				理数数学特論				物 ／ 生				化 ／ 地				体育				英語理解				英語表現				一般選 択				總 合		HR												
		理科	現代文B	古典B				／ 地世 ／ 公日 ①				理数数学特論				理数化学				理数物 ／ 理数生				体育				英語理解				英語表現				總 合		HR																				

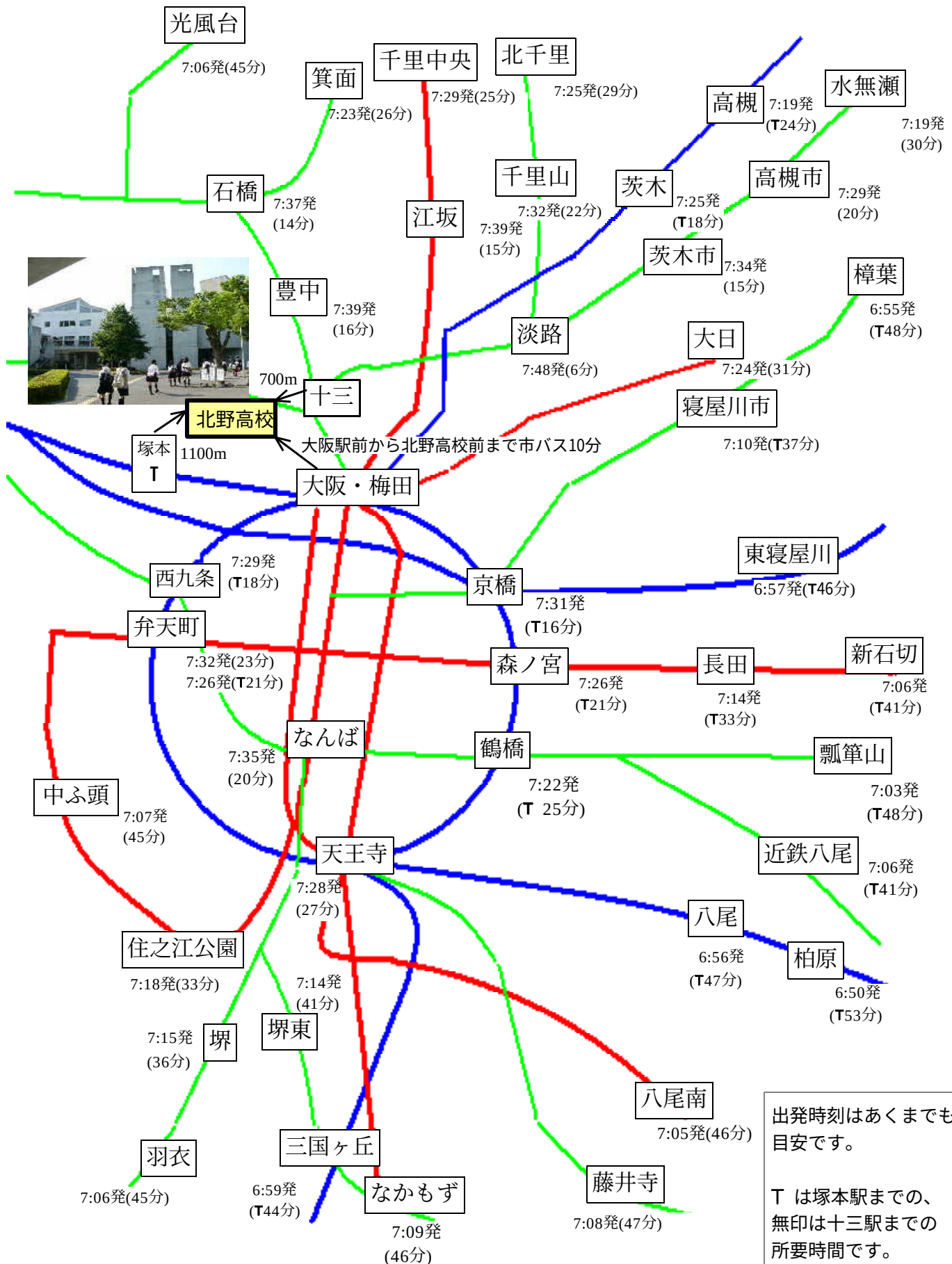
3年次では、「文科」「理科」で大きく各教科の授業回数が異なります。

- ・「世/日/地/公」は「世界史」「日本史」「地理」「公民」の中から1科目を選択します。
- ・文科の「物/生」「化/地」はそれぞれから1科目選択します。
- ・理科の「理数物/理数生」は「理数物理」「理数生物」から1科目選択します。
- ・「一般選択」はいくつかの科目から1科目選択します。
- ・「総合学習」は進路実現に向けて学習活動を行っています。

1年から3年の英語の授業において計6単位分、SET(Super English Teacher)によるTOEFL仕様の授業を実施します。

北野高校への所要時間

～ 夏時間帯 (4月～11月) で、予鈴 (8:05) までにゆとりをもって通学 ～



夢と志の実現に向けて ―将来の進路を考える（北野の進路指導）―

「授業を大切にする」という姿勢のもと、「入れる大学」より「入りたい大学」をめざし、80%以上の生徒が国公立大学（その半数以上が東大・京大・阪大・神大）に進学しています。

本校の進路指導

高校の進路指導は、単なる受験指導ではありません。どんな人生を送りたいのか、自分の夢を叶えるためには、どうすればよいのか、それを考えていく手助けをするのが本校の進路指導です。そのために、次のようなことを中心に据えています。

(1) 生徒の興味・関心の幅を広げ、将来、社会で活躍できる人材の育成をめざしています。

自らの夢と志を実現させ、社会に貢献できる分野が発見できるよう、1年生では「職業ガイダンス」を、2年生では「学部・学科ガイダンス」を開催しています。

(2) 自分で考える習慣を身につけ、目標を高くもって努力する生徒を育てます。

(3) 高大連携（大阪大学公開講座（基礎セミナー）の受講、知的世界への冒険の開催など）を通じて、生徒の知的好奇心を刺激して視野を広げさせます。

(4) 次のような様々な進路資料を作成して生徒の意欲を引き出すとともに、豊富な情報を提供します。

- ・ 1年進路参考資料 ・ 2年進路参考資料 ・ 道標（社会人の先輩からのメッセージ）
- ・ 学習計画参考資料（大学入試に向けて） ・ 3年進学参考資料 ・ 合格体験記

職業ガイダンス（1年生）

高校卒業後の進路選択は、社会の仕組みを知るとともに様々な職業に関する理解を深めることから始まります。1年生では進路学習の一環として、この職業ガイダンスを実施しています。「興味・関心のある職業」についての事前アンケートの結果に基づき、人気の高い職業分野で現在活躍中の本校卒業生を招き、職業別のブース形式で約2時間のガイダンスを受講します。27年度は21名の講師をお招きし、14講座を開講しました。



- ・ 弁護士 ・ 検察官 ・ 公認会計士 ・ 医師（大学研究医、開業医、勤務医）
- ・ 薬剤師 ・ 国家公務員 ・ 臨床心理士 ・ 獣医師 ・ 建築家
- ・ 企業研究者（電機系技術者／企業経営） ・ 通訳翻訳 ・ 海外勤務
- ・ 教員（小学校音楽／中学社会／高等学校）

学部・学科ガイダンス（2年生）

2年生では、京都大学、大阪大学から本校卒業の大学院生・学部生を招き、各学部・学科の研究内容についてお話を伺います。講師の方々のお話の他、質疑応答などを通じて、大学・学部の様子を知り、進路を選択する大きなきっかけとします。27年度は12名の講師をお招きしました。



- ・ 京都大学大学院文学部研究科 ・ 京都大学法学部 ・ 京都大学教育学部
- ・ 京都大学経済学部 ・ 京都大学理学部 ・ 京都大学工学部
- ・ 京都大学大学院農学部研究科 ・ 京都大学薬学部 ・ 京都大学総合人間学部
- ・ 東京大学大学院医学系研究科 ・ 大阪大学医学部医学科

進学実績

大学等合格者数

	平成28年度			平成27年度			平成26年度		
	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計
国立大学	135	93	228	108	88	196	126	101	227
公立大学	31	34	65	23	30	53	22	23	45
私立大学	242	363	605	200	437	637	151	406	557
短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
準大学等	0	1	1	1	1	2	1	5	6
専修学校	1	0	1	0	0	0	1	0	1
就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	409	491	900	332	556	888	301	535	836

私立大学は延べ人数

国公立大学合格者数

過去3年間

	28年度			27年度			26年度		
	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計	在校生	卒業生	合計
北海道大学	2	6	8	1	2	3	1	6	7
東北大学	0	1	1	0	1	1	1	0	1
筑波大学	1	0	1	0	0	0	1	1	2
東京大学	4	3	7	5	3	8	3	5	8
東京芸術大学	2	0	2	0	0	0	0	0	0
一橋大学	0	0	0	0	0	0	0	1	1
横浜国立大学	1	1	2	1	0	1	0	1	1
信州大学	1	1	2	0	0	0	0	1	1
名古屋大学	2	0	2	2	1	3	0	1	1
滋賀医科大学	0	1	1	2	2	4	0	1	1
京都大学	38	24	62	38	22	60	42	29	71
京都工芸繊維大学	4	4	8	3	3	6	5	2	7
大阪大学	36	21	57	23	20	43	44	23	67
大阪教育大学	2	0	2	2	1	3	2	4	6
神戸大学	27	16	43	18	11	29	20	15	35
奈良女子大学	1	1	2	2	4	6	0	2	2
和歌山大学	1	0	1	0	0	0	0	0	0
鳥取大学	1	0	1	1	0	1	0	0	0
岡山大学	0	1	1	0	3	3	2	2	4
徳島大学	0	0	0	0	1	1	0	0	0
香川大学	0	1	1	1	1	2	0	0	0
九州大学	1	1	2	0	6	6	1	0	1
京都市立芸術大学	1	1	2	1	0	1	0	0	0
京都府立大学	2	0	2	1	0	1	2	0	2
京都府立医科大学	1	2	3	1	2	3	0	0	0
大阪市立大学	19	7	26	12	3	15	8	6	14
大阪府立大学	3	17	20	4	14	18	8	14	22
神戸市外国語大学	0	0	0	2	0	2	0	0	0
兵庫県立大学	3	2	5	1	6	7	0	1	1
奈良県立医科大学	0	1	1	0	0	0	0	0	0
和歌山県立医科大学	0	1	1	1	0	1	1	1	2
そ の 他	13	15	28	9	12	21	7	8	15
国公立合計	166	127	293	131	118	249	148	124	272

主な私立大学合格者数

	28年度	27年度	26年度
同志社大学	172	172	170
関西学院大学	69	64	47
立命館大学	144	177	116
関西大学	58	49	53
早稲田大学	19	13	27
慶應義塾大学	13	7	11

延べ人数

校内模擬試験（3年生）

3年生の年間学習計画の目安となるよう、4月・8月・10月の3回、本校教員が大学入試本番さながらの問題を作成して校内模擬試験を実施しています。

試験後は解説を聞いたり、問題を解き直したりして、大学入試本番に向けて学習を着実に進めていきます。

大学との連携

ー京都大学・大阪大学などとの連携プログラムー

大阪大学公開講座（基礎セミナー）

大阪大学との高大連携によって平成13年度からはじめたプログラムで、2年生前期に週1回、放課後に大阪大学に出向き、大阪大学の大学生と一緒に授業（セミナー）を受講します。

基礎セミナーは「大学における学修と生活へのオリエンテーションを与え、学修意欲と創造性を刺激する科目」と位置づけられており、体験的課題追求型授業も含まれています。半年の受講により単位が修得できますが、授業内容の面白さや大学の様子が体験できることから、受講した生徒からは「とても満足した。」との感想が毎年寄せられています。平成27年度は25講座に28名が受講しました。



平成27年度の「大阪大学公開講座（基礎セミナー）」受講講座

子供の現在 先端人間科学	生命と社会システム入門	多文化コミュニケーションセミナーⅠ
宇宙への旅：材料の役割	エネルギーと環境	応用物理学が拓く科学・技術最前線
口の微生物と感染症	原子核を見る	材料の化学 生命とくすり
体験型プロジェクトを通じて	蛋白質科学入門Ⅰ	知能とコンピュータ
学ぶ工学設計の世界	ナノテクノロジーの最前線	ユビキタスネットワーク社会の情報システム
光と物質とエネルギー	アカデミックライティング入門	原子核でわかる宇宙
心と身体を健康を考える	出産を考える	臓器移植の諸相
フィクションで正義を考える	免疫学-その歴史から最新研究まで	実践グローバルリーダーシップ
21世紀の難問を総合的に考える		

知的世界への冒険

生徒の知的好奇心を高めることを目的に、各分野で活躍中の本校卒業生の方を講師としてお招きし、学問・研究の一端を紹介していただく講演会です。平成27年度は、9月12日(土)に1年生全員を対象として次の5講座を設けました。



- ・「心の誕生と進化の道すじをたどるー「比較認知発達科学」からのアプローチ」
京都大学大学院教育学研究科 明和政子教授
- ・「代謝の謎に迫る-毒にも薬にもなる植物」
大阪大学大学院工学研究科 村中俊哉教授（90期）
- ・「フィクションの日本語とリアルな日本語」
大阪大学大学院文学研究科 金水 敏教授（87期）
- ・「宇宙の始まりへの思考旅行」
高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所 住友洋介博士研究員（111期）
- ・「医学部ってどんなところ？ー感性と人間力をみがこう」
大阪市立大学大学院医学研究科 首藤太一教授

心のケア（教育相談）

相談室



本校では、生徒・保護者の相談事への早期対応及び心のケアを図るため、臨床心理士のスクールカウンセラーを配置し、年間40回程度（週1回程度）相談室を開室しています。

生徒のみなさんや保護者の方が、何か気になること、どうすればいいかなと感じていること等があるときには、スクールカウンセラーのカウンセリングを受けることができますので、気軽に利用して下さい。

教育相談のお知らせ

スクールカウンセラーによる個別のカウンセリングの他に、生徒・保護者対象の講習会や講演会を実施したり、「教育相談のお知らせ」を年間数回発行し、スクールカウンセラーからの、皆さんの心が元気になるメッセージなどを載せています。

また、教職員対象の研修会を実施し、生徒への理解を深め相談体制の充実に努めています。



学校が生徒の状況や保護者のニーズを把握するために、入学時に「高校生活支援カード」を記入していただいています。

これを活用することにより、保護者・生徒の想いを受け止め、高校卒業後の社会的自立に向けて学校生活を送れるよう適切な指導・支援の充実につなげます。

国 際 交 流

本校は1991年からアメリカ北西部ワシントン州のシアトル近郊コピントン市にあるセントウッド高校との交流を続けてきております。セントウッド高校と本校との出会いは1991年、本校体育教諭（当時）が3週間、セントウッド高校で柔道の指導を行ったことから始まりました。その後、当時のジョージ・ウィルソン校長から講道館柔道の創始者、嘉納治五郎の書「自他共栄」が本校に寄贈され（柔道場に掲げられています）、更に柔道部OBの招待でウィルソン校長が来校された際に、両校の「交流」が合意されました。以後、相互に学校を訪問する形で交流が進められ、平成27年度末現在のべ135名の教員および生徒がシアトルを訪れ、117名を本校にお招きしています。

毎年3月末の約8日間、2年生5名と付添い教員1名が同校を訪問、平日はセントウッド生とともに授業を受け、学校生活を体験し、「日本語」の授業では日本文化のプレゼンを行うなど、日本語学習のお手伝いもしています。また、夕刻や週末には、それぞれのホストファミリーの一員として異文化での家庭生活を味わうほか、市長への公式訪問や他の3つの州立高校との交流も実施、観光旅行では味わえない貴重な体験をしています。

一方、7月には、セントウッド生が2週間日本を訪問、本校生の家庭にホームステイしながら、「北野高校生」としての1週間を体験しています（もう1週間は阿武野高校で過ごします）。

また、本校ではハワイ大学スタディーツアー（今年度の日程は7月24日（日）～7月31日（日））と台湾研修（3月下旬、3泊4日）も実施しております。

ハワイ大学スタディーツアーは2年生の希望者45名程度を対象に、SGH 課題研究フィールドワークプログラムとして、ハワイ大学が本校のために制作したオリジナルのプログラムを中心に実施されています。

台湾研修は1、2年生の希望者を対象に台北第一女子高級中学校、建国高級中学校への学校訪問を中心にアジアの国の高校生と交流する機会を持つために企画されました。



SGH（Super Global High-School）は、平成26年度から始まったグローバル人材の育成を目的とするプログラムで、本校は「アジアと学び合うー夢を実現する国づくり」をテーマに、東南アジアの探究を進めることになりました。その一環として、平成27年度はシンガポールでのフィールドワークを行い、課題研究の「アジア探究」受講生のうちの24人が参加しました。シンガポールから国境を越えてマレーシアのジョホールバルに移動し、マレーシア工科大学の学生と文化交流をしました。またシンガポールでは、アジアに事業を展開している公文(Kumon)の現地法人や下水を処理して再利用する施設 neWater を見学したほか、生徒がグループに分かれて公共交通機関を利用しながら市内を歩くフィールドワークにも取り組みました。今年度もシンガポールおよびその周辺でフィールドワークを実施する予定です。



ますます国際化しつつある世界の中で、たくさんの北野高校の生徒が国際交流の機会を持ち、広い視野と寛容な心を持ってほしいと国際交流活動を行っております。

北 野 生 の 1 日

阪急十三駅からは、バス通りに沿って約700m、
JR 塚本駅からなら、約1100mで正門到着。

皆一斉にお弁当タイム！北野生は朝が
早いので、お腹がすいているのかな？！

睡眠	起床	通学	1 限 65 分	休憩 10 分	2 限 65 分	休憩 15 分	3 限 65 分	昼休み 50 分
0:00	6:00	7:00	8:10~9:15		9:25~10:30		10:45~11:50	

8:05までに余裕をもって登校し
ましょう！朝のHRはありません。
12月～3月は冬時間で、1 限開始
は8:30からとなります。

教室で勉強したり、おしゃべりしたり自由に過しま
す。グラウンドで体を動かすのも、図書館で過ごすのも
OK。食堂で二回目の昼食を取る人も・・・！

帰りのHR もありません。担任の先生と顔を合わせ
ない日も・・・。クラスの自治は、総務を中心に生徒
たちにまかされています。



4 限 65 分	休憩 10 分	5 限 65 分	清 掃	部活動	下校	自宅
12:40~13:45		13:55~15:00			18:00 19:00	0:00

待ちに待った部活動の時間！

夕食・入浴のあとは、予習・復習の時間。
英語に、数学に・・・ああ、1 日 24 時間では
足りないっ！！

入学初年度に係る諸経費（平成28年度）

学校諸費（四期に分けての分割納入です）	220,750
内訳 入学料	5,650
授業料	118,800
日本スポーツ振興センター掛け金	1,560
P T A 会費・生徒会費	6,500
学年費	13,240
修学旅行積立金	75,000
宿泊学習費	17,600
教科書・副読本	27,531~28,081
制服 男子（冬服詰め襟上下・夏ズボン）	約30,000~
女子（冬服三つ揃え・夏スカート）	約48,000~
体操服・体育館シューズ・上履き	18,510

生徒自治会

生徒自治会とは、全校生徒から立候補者を募り、半年に一度選挙で選ばれる生徒代表の組織のことです。学校行事の企画・運営に携わり、また、よりよい学校生活を目指して、生徒からの意見を取りまとめ、学校に問題提起をしています。

生徒自治会が中心となって毎年発行する「年誌」からは、自治会の様子や北野生の生活がうかがえます。



「自治会記録」

年誌より

生徒に近い生徒自治会へ

後期 生徒自治会 会長

「生徒に近い生徒自治会へ」これが、現在の生徒自治会のスローガンですー

……… 略 ……

私が自治会活動に携わり感じたことは、先生方が私たちの提案したことを尊重し、前向きに検討してくださるということです。ですから、みなさんには「どうせ自治会へ意見を出しても、実現しない」なんて思わずに、活発に意見を出してきてもらいたいです。意見を出さなければ実現する可能性はゼロですが、出せばその可能性が生じるのですから。

現在の自治会役員には、行動力に優れたメンバーが揃っており、それぞれが高い志を持っていることで、様々な取り組みをすることができました。その中でも、生徒自治会へ要望を出しやすく、また生徒自治会の活動をより知ってもらえる仕組み作りを重点に置いた活動をしてきました。これはスローガンの達成だけが目的なのではなく、より良い北野高校を作り上げていく改革を、未来の自治会役員の方々にも受け継いで行って欲しいからです。生徒自治会に少しでも興味を持たれている方は、ぜひ生徒自治会室を覗きにきてください。お待ちしております！

私たちはこれからも、より良い北野高校を作りあげる為に全力で活動を行きますので、なお一層の生徒自治会へのご支持をよろしくお願い致します。

「北野大辞典」より

二〇二二年度年誌より

毎回おなじみ北野大辞典！

この大辞典は、北野高校に一年在籍した自治会役員がアンケート、実体験をもとにつくりました。皆様の高校生活に役立てば、嬉しいのです。

あい(愛・i)

先生たちが生徒に与えるもの(主に長期休暇などに多大な愛を与えられる)。

仮装

体育大会の目玉のひとつ。映画やドラマをモチーフに、鮮やかにコスプレした二年生が舞う。

どのクラスも本気のため優勝作品のクオリティーは高い。

軍手

持久走の時間、軍手を付けて走ることができる。軍手をした高校生が河川敷を延々と走る姿はなかなかシニール。

授業

六五分という長い闘いをするフィード。ちなみに闘う相手は先生でなく、自分の眠気と分らない問題である。

木の葉パッチ

断郊などの体育系の活動で好成績を収めるともらえる。3年間の皆勤賞のごほうびでもある。運動が苦手な人はこれを狙おう。

廊下

走ってはいけない。というのはもちろん建前。授業に遅れそうときは先生も走る。裸足で廊下を走る速さを競う輩もいる。

LHR

ロング・ホームルームの略。生徒が自分たちで企画し実行する時間。ただし、三時間目にあるため、楽しく遊んだ後にまた授業である。

部・同好会活動記録

生徒自治会が発行する「年誌」「北野高校ホームページ」から、記事の一部を抜粋しました。部活動は大変活発で、全生徒の90%以上が加入しています。

☆☆文化部☆☆

文芸部■3年生4名、2年生2名、計6名。毎週木曜日に文化部部室棟1階の部室で活動しています。主な活動は小説や詩などの創作で、年に数回部誌を発行しています。皆で自由に文章を書いているので興味のある人は是非部室に来てください。

ESS部■3年生20名、2年生7名、計27名。火・木の週2回、LL教室で活動しています。ハロウィンやクリスマスパーティなど、楽しい行事もあります。アットホームな雰囲気の中、普段は洋画鑑賞や英語に触れられるゲームで盛り上がっています。希望すればNETやSETの先生のサポートを受け、英検やスピーチコンテストにも挑戦しやすい環境があります。

物理研究部■3年生5名、1年生2名、計7名。平日毎日LAN教室で活動しています。ゲームの製作、高度情報技術者試験など情報系の資格の勉強、高校範囲を超えた情報理論の学習、プログラミングコンテストへの参加を中心に活動しています。我が部の活動はパワフルで鮮やかな方法であなたの好奇心を生き生きとさせます。

化学研究部■3年生1名、2年生2名、計3名。活動日は毎週火・木曜日です。六稜祭前は実演実験の練習として実験道具の取り扱いを学び、六稜祭後は自分が興味を持ったことを各々研究していきます。春休みあたりでそれぞれが書いたレポートを提出して見せ合います。



生物研究部■3年生1名、2年生6名、計7名。活動日は決まっていますが、長期休暇などを利用して、施設見学や探鳥会への参加、粘菌の研究などを行っています。また六稜祭で展示、発表することもできます。

地学研究部■3年生21名、2年生22名、計43名。ほぼ全員が兼部です。主に天体観測を活動内容とし、屋上の天文台や地学教室で活動しています。天体観測を楽しみたい人は気軽に来てください。

美術部■3年生2名、2年生1名、計3名。火・水曜日のどちらか週1回、美術室で和気あいあいと活動しています。自分のペースで活動できます。絵に自信がなくても大丈夫！あなたの個性の生きた作品を待っていますので、美術室に来てください。

コーラス部■3年生3名、2年生11名。みんなで良いものを作る青春の輝き…。我が部のモットーは「楽しく歌う」です。正しい姿勢から発声の基本、音感など様々なことが身につきます。新歓コンサート、六稜祭でミュージカル、稜声会フェス、活動発表会、文芸祭、大阪ヴォーカルアンサンブルなど様々な行事に参加しています。

オーケストラ部■3年生女子20人、男子4人、2年生女子16人、男子1人。毎日音楽室で練習しています。大阪の公立高校でもオケ部はかなり珍しい部活です。OBさんには、かの有名な手塚治虫さんもいらっしやいます。アットホームな雰囲気です。音楽って素敵だな、仲間っていいなと思えます。音楽に少しでも興味のある方、是非とも音楽室の扉を開けてみてください。

吹奏楽部■3年生31名、2年生27名、計58名の通称北野プラスです。昨年吹奏楽コンクール北地区大会で金賞をいただき、大阪府大会へ代表として進むことができました。テスト期間中以外は毎日、土日毎週ではありませんが活動があります。優しい先輩が丁寧に教えてくれますので、音楽初心者でも大丈夫です！

書道部■3年生3人、2年生2人、計女子5人で元気に楽しく活動しています。昨年の六稜祭で好評だった書道パフォーマンスは今年もするつもりですので、是非一緒にやりましょう！

写真部■現在、部員ゼロのため休部中です。

演劇部■3年生4名。毎週火曜日、セミナーハウス3階にて年数回の公演に向けて練習を行っています。昨年は12月に多目的ホールで上演しました。みんな仲良くて楽しい部活です。裏方のみの入部も募集中です。

放送部■男子4名、女子6名。主な活動は、お昼の校内放送をはじめ、六稜祭、水泳大会、体育大会、文化芸術祭の司会進行アナウンスや各種コンテストへの参加です。また発声や滑舌、読みの練習にも励んでいます。学校行事では、北野生の迫力を間近で感じることができます。

映画研究部■総勢14名の部員で月1回、視聴覚教室にて映画鑑賞をして楽しんでいます。映画製作の方に興味のある方も歓迎です。多忙な北野の生活に、映画鑑賞のひとときで非現実的なスパイスを加えてみませんか？

囲碁将棋部■3年生4名、2年生3名、計7名。火・水・木の週3回、LAN教室で外部から講師の方をお招きして活動しています。昨年度の実績は大阪府高等学校囲碁新人大会B級準優勝、大阪府高等学校選手権夏季大会A級準優勝、近畿高等学校総合文化祭ベスト8などです。初心者にも丁寧に教えますので、少しでも興味がある人は是非来てください！

ダンス部■3年生10名、2年生19名。平日毎日、六稜会館前や中庭で練習しています。最初の舞台は6月の六稜祭！なんと1年生も全員出られます！発表の機会は年7回程あり、衣装も自分で作るので女子力アップ間違いなし！学校行事でも活躍することがあり、華の高校生活を送れるでしょう！

ジャズ・フォークソング部■3年生8名、2年生12名。1年8組の教室で活動しています。学校行事のほか老人ホームやライブハウスでの演奏など活動の幅を拓けてきました。今年度はさらに活動の幅を拡大する予定です。ジャズのほかにギターの弾き語りもやっています！音楽の好きな人は是非一度足を運んでみてください。

クイズ研究部■3年生8人、2年生6人で主に月、火、金曜日に物理教室及び文化部部室棟で活動しています。数か月に一度、近畿のクイズ研究部が白熱した戦いを繰り広げ、本校も2015年は準々決勝に進出しました。

☆☆運動部☆☆

陸上競技部■今年も快調に走り続ける陸上部は、3年生30名、2年生24名の計54名（マネージャー1人）で、ここ数年は毎年全国大会への出場者が出ています。駅伝でも男子が近畿大会に出場しました。一人ひとりが高い目標を持って毎日練習しています。陸上競技は自分との勝負です。マネージャーも募集中！是非陸上部に来てみてください！

水泳部■部員36名（女子11名、男子25名）、シーズン中は、毎日50m×9コースの広々としたプールで、のびのび泳べます。インドアシーズンはスイミングに通うか市民プールで来シーズンに向けて個人単位で頑張ります。合宿、ゴールデンウィークなど「楽しい」行事がいっぱい！充実した学校生活を送れる部活です。

器械体操部■3年生1名、2年生は男子4名女子1名。部員間の関係もよく、美しい体操をめざして日々切磋琢磨しています。器械体操というのは我々の心を捉えて魅了する競技です。

柔道部■3年生1名、2年生2名。人数は少ないですが、体育館1階の柔道場で毎日頑張っています。柔道部の特徴は部室！全クラブの中で最もきれいで快適です。柔道をやったことのない人も是非来てください。

剣道部■現在15名で活動しています。目標は近畿大会、インターハイ出場です。日曜日はOFFですが、日曜日に勉強することができれば、文武両道そのものです！剣道部は忍耐力がつかますので集中が長続き！とりあえず、一回見に来てください。剣道部の熱意が伝わると思います。

合気道部■3年生17名、2年生14名、計31名。ほぼ全員が初心者で、平日に柔道場で練習に励んでいます。天之武産塾合気道々場に所属していて、時間に余裕があれば吹田の道場での練習に参加させていただき、指導員やOBの方々にも教えていただいています。また六稜祭や洗心館での演武大会で演武を発表しています。

硬式野球部■部員26名とマネージャー3名。夏の大会に向けて、「全員野球」をスローガンに、毎日練習しています。OFFがほとんどなく、厳しいと感じるかもしれませんが、練習でやってきたことが試合でできたときの喜びや、勉強と両立させる難しさの中で生まれるやりがいは、この部活でしか味わえないと思います。これからも、全員で高め合い、甲子園をめざしたいと思います。

サッカー部■部員24名、マネージャー3名。運動場で、基本毎日練習しています。部員一人ひとりが考え、発言できるチーム作りをめざしています。サッカーは素晴らしく、人生で一度はやっておくべきスポーツです！

ラグビー部■部員は1年生が4人。入部する皆さんが、新たなラグビーを自分たちで作っていくことになりま
す。練習は週1日必ず休みを取り、土日は原則半日の活動になります。他校と合同チームを作り、公式戦にも
参加します。人数は少なくとも可能性は無限大です！

男子バレーボール部■3年生8名、2年生9名。マネージャー2人。基本水曜日以外は毎日活動しています。
部員のほとんどが高校から始めているので、初心者の方も大歓迎です！チームのメンバーから「ナイスプレイ！」
と言われた時は最高のひとときです。

女子バレーボール部■3年生8名、2年生2名。月、火、木、土、日は体育館、金、水はOFF（昼練有）
バレーボールはチームスポーツです。嬉しさ悔しさの共有。苦しいときの励ましや助け合い。試合中に仲間が
いるのはやはり心強いです。

男子バスケットボール部■3年生7名、2年生12名、マネージャー2名。中央大会を目標に練習しています。
火、水、木はハーフコート、金、土は外練、土日はオールコートの練習で、練習試合もあります。経験者はもちろ
ん、初心者もOKです。

女子バスケットボール部■3年生6名、2年生1名、マネージャー1名。計8名。火、水、木曜日は体育館2
階で、金曜日は外で筋トレなどを行っています。休日は練習試合や他校との合同練習を行うこともあります。人
数が少ない分、先輩後輩みな仲が良く、明るいクラブです。

男子ハンドボール部■3年生18名、2年生15名、マネージャー2名。近畿大会出場を目標として頑張っ
ています。自由な環境で活動できるので、部員同士の雰囲気も良く、チーム全体が明るいです。



女子ハンドボール部■3年生14名、2年生7名、マネージャー2名。

外部コーチもほぼ毎日来てくださるので、練習はとても充実しています。入
部すると先輩方にコートネームを付けてもらえます。自分の第2の名前のよ
うでとても嬉しいです♪

男子テニス部■3年生10名、2年生7名。OBのみなさんからのボールや
ガット張り機は大切にに使わせていただいています。部活では全学年一丸とな
って頑張っています。これからも男子テニス部をよろしくお願いします。

女子テニス部■3年生13名、2年生6名。基本的に水曜日はOFF。厳しいときは厳しく、楽しむときは楽
しく、部員それぞれが目標を持って日々練習しています。硬式はもちろん、軟式経験者や初心者も大歓迎です！

卓球部■3年生6名、2年生6名、計12名。火、木、土、日は体育館1階、月、金はセミナーハウスで練習
しています。部員全員が上をめざして真剣に練習に励んでいます。去年は男子が大阪団体ベスト16まで進出！

山岳部■3年生4名、2年生9名。日帰りで六甲山や岩湧山などの近畿一円の山々に毎月登山することに加え、
長期休暇には標高2000m超の日本アルプスの山々に登山するのがメイン活動です。100年以上の伝統を
誇る山岳部はインターハイに出場するなどの実績もあります。

バドミントン部■3年生22名、2年生37名。常に上のレベルをめざしています。また、土日にはたくさん
のOB・OGの方々が練習に参加して下さっています。今後とも、バドミントン部をよろしくお願いします！

☆☆同好会☆☆

女子サッカー同好会■3年生1名、2年生3名。基本的に火、水、木曜日の昼休みにグラウンドで、基礎練習
やシュート練習、パスなどの練習をしています。やる気さえあれば、他校との合同練習も可能!!

茶道同好会■3年6人、2年4人、計10人で、週水曜日に作法室で楽しく茶道を学んでいます。六稜祭でお
客様にお茶をおもてなししたり、交換留学生に Japanese soul を伝授しました!!

百人一首同好会■2015年12月に創設された新しい同好会で、現在部員は2年生男子6人女子7人、計13
人で活動しています。部員の級の獲得を近い目標として見据えており、各々が高い意識を持って日々練習に取り
組んでいます。

充実した教育環境

「北野らしさ」を思わせる斬新な設計のもと、「平成の名学校建築」として21世紀にふさわしい新校舎が平成14年に竣工しました。



- ◆阪急十三駅を下車、商店街を抜け「淀川通り」に沿って600mほど西に向かうと、右手に市民の憩いの場「十三公園」があり、左手の本校「読書の森」とあわせて、付近のにぎわいを忘れさせるたたずまいを見せています。

「読書の森」から20mあまり、直線で形作られた本校正門とそれとは対照的に独特な球形の建造物「六稜会館（同窓会館）」（p26参照）が訪れた人を迎えます（写真下）。正門をくぐると、正面には「本館管理棟」北側（2階物理教室・3階音楽室 写真右）が、その左手には大きなガラス張りの窓をもつ「図書館」（地下1階、地上2階）がずっしりと構えています。

- ◆「教室棟」に向かうケヤキ並木のアプローチの左には曲面の壁がモダンな「多目的ホール」（写真右）があります。このホールは最大約700名が収容でき、入学式・卒業式などの式典のほか、六稜祭の催し、学年集会や音楽系の部活動などで活用されています。一方、ケヤキ並木の右側には府立高校では数少



ない50mプールがあり、毎年9月の水泳大会ではプールサイドに全校生徒が集結、クラスメートの熱い応援がこだまします（写真下）。



図書館

校舎改築に伴い、2000（平成12）年春に新築オープンしました。

図書館の前面は「読書の森」とよばれる緑豊かな庭園があり、四季折々、閲覧室や自習室で読書・学習に専念する生徒の目を休ませてくれます。図書館には現在、開架書庫に約3万冊、閉架書庫に約5万冊、合計約8万冊近くの図書が収蔵・保管され、蔵書数は公立高校の図書館としては全国でも群を抜いています。蔵書の種類も明治時代の貴重な教育資料から最近の話題作まで多岐にわたり、卒業生からの寄贈図書が多いことも特色の一つです。

現在、本校図書館にある蔵書の約50％はパソコンで検索することが可能です。また、図書の貸出し・返却業務については、バーコードの貼付された図書カードを用いてパソコンによって処理されるので、手続きはいたって簡便です。また、図書館には生徒が自由に利用できるパソコンも設置されており、生徒の学習活動に役立っています。



- ◆ケヤキ並木が終わる所が東西に長くのびる「教室棟」中央付近です。東側2階には地歴公民科・理科の特別教室等が、3階には3年生の教室があり、「本館管理棟」（写真右）へとつながっています。

特に東側3階の3年生教室の廊下はそのままテラスになり、そこから見える校内や十三公園の木々の色は季節ごとに変化し、心落ち着くひとときを与えてくれます（写真右下）。

「教室棟」西側は2階に2年生の教室が、3階に1年生の教室があり、西側の端の壁には戦時中の空襲の弾痕が残る旧校舎の壁がメモリアルウォール（p26参照）として保存されています。

また、「教室棟」中央部の屋上にはドーム型の六稜天文台が設置されていて、天体観測が可能です。



- ◆「教室棟」の下をくぐると、校地南側にあるグラウンドに出ます。都心の高校であるにもかかわらず300mトラックがとれる広大なグラウンドは、体育の授業のほか、硬式野球部、ラグビー部、サッカー部、陸上競技部等の練習場所になっています。グラウンドの西側にはバスケットコート4面、テニスコート3面があります。テニスコート横には3階建ての建物「セミナーハウス」があり、クラブの室内活動の練習スペースやミーティングルーム等として利用しています。

- ◆体育館は、2階がアリーナ（バスケットコート2面）、1階が剣道場と柔道場、食堂です。食堂には豊富なメニューが揃っており、昼休みの生徒たちの憩いの場として賑わいをみせています。

六稜天文台



本校創立130周年記念事業の一つとして、卒業生で数多くの反射望遠鏡製作に携わってこられた石川勇氏より寄付されました。直径4mのドームに納める天体望遠鏡は、口径510mm。高校に備えられるものとしては、日本屈指の高精度反射望遠鏡です。

広大なグラウンドより教室棟を望む



六稜会館（同窓会館）

3階には六稜ホールとロビー、2階には会議室と事務局、応接スペース、1階には六稜サロン、地下1階には六稜ギャラリーと研究室、収蔵庫があります。創立130周年を記念して卒業生などからの募金によって建設されたもので、生徒や教職員・卒業生の文化的活動スペースとして広く活用されています。3階六稜ホールでは各種講演会や生徒の発表会が行われます。また地階・六稜ギャラリーには、本校所蔵の歴史的資料や美術品などが展示されています（下参照）。



今もなお北野の歴史を残すもの

◇メモリアルウォール

第2次世界大戦末期の1945年、大阪大空襲の際には本校も爆撃を受け、剣道場や食堂が全焼し、9名の生徒が命を奪われるという大きな惨害を受けました。旧校舎西端の壁面には当時のアメリカ軍戦闘機による機銃掃射の弾痕跡が20数カ所ありました。

校舎改築にあたり、2002年にその弾痕跡が残る旧校舎壁面が、「平和を祈念するメモリアルウォール」として新校舎の西面に保存され、現在に至っています。

また、メモリアルウォールの前には、後世にその惨禍を語り伝えるために「殉難の碑」が建立されて、平和への願いを現在に伝えています。なお、「殉難の碑」の裏面には、この空襲で亡くなった2人の北野生の遺族の文章が刻まれています。



◇北中のマーク

旧校舎の屋上には、旧制「北野中学校」の名称をシンボルにしたマークがあり、当時の生徒たちを見守っていました。校舎改築にともない正門右側に移設され、現在も登校する生徒たちを迎えています。

ちなみに、新校舎にもこのマークをあしらったデザインが屋上中央部につくられています。



◇六稜ギャラリー

六稜会館の地階にあり、明治以来の学校の諸資料（教科書、ノート、写真、会議録、エジソンの蓄音機、その他）や卒業生である手塚治虫氏(59期)の漫画、佐伯祐三氏(30期)の絵、吉原治良氏(36期)の油絵、森繁久彌氏(45期)の書などが常設展示されています。



◇笹部桜

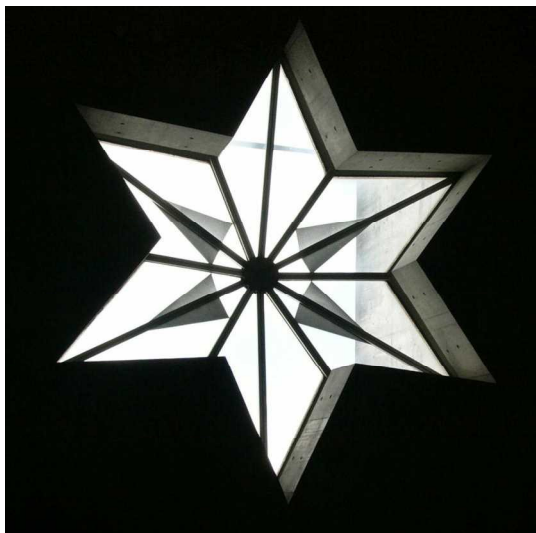
水上勉の小説「櫻守」のモデルである笹部新太郎氏（17期）は、東京帝大(現在の東京大学)を卒業後、桜の研究に一生を捧げました。氏は古来日本人が愛してきた山桜に強くひかれ、桜の優良品種保存と山桜の改良研究に取り組んだほか、大阪造幣局や西宮・夙川などの各地の桜の管理指導と植樹に力を尽くしました。中でも、八重咲きの花をいっぱいつける名桜「笹部桜」の開発は有名で、本校正門横にもこの「笹部桜」が毎年4月に美しい花を咲かせています。



沿 革

	年代	主なできごと	卒業生 (期)
明治 6	1873	東区難波御堂（南御堂）内に 欧学校 開校	
	1873	集成学校と改称	
	1874	東進級学校・西進級学校設置	
	1877	集成・進級両校合併、大阪府第一番中学校 中之島常安町に移転	
	1883	堂島の旧中津藩邸に移転（府立大阪中学校）	
明治19	1886	大阪尋常中学校と改称	
	1889	堂島浜通の新校舎落成式、六稜の校章できる	
明治35	1899	大阪府第一中学校と改称	
	1902	大阪府立北野中学校と改称 北野芝田町（現在の中津） の新校舎に移転	
大正13	1924	六稜同窓会成立	八木秀次* (16)
	1924	第1回体育大会	滝川幸辰 (22)
	1926	第1回校内水泳大会	山根徳太郎 (23)
昭和 6	1931	東淀川区十三南之町に移転 （のちに地名も「新北野」となる）	佐伯祐三 (30)
	1935	第1回断郊競走	梶根基次郎 (32)
			吉原治良 (36)
			川島武宜・安井琢磨* (39)
			上野淳一・黒田了一 (41)
			鴻池藤一・森本薫 (43)
			野間宏・森繁久彌* (45)
			早石修* (50)
昭和20	1945	大阪大空襲のため校舎の一部焼失	藤田田 (57)
	1948	大阪府立北野高等学校として発足	森毅 (58)
		生徒自治会発足	手塚治虫 (59)
			脇田修 (62)
	1949	第2回選抜高等学校野球大会で優勝	森南海子・脇田晴子* (64)
昭和31	1956	入学式を原則として 4月1日とする	
			山本雅弘 (71)
			中西輝政・道浦母都子 (78)
	1968	「80周年」記念図書館完成	阿辻哲次 (82)
昭和48	1973	創立100周年記念式挙行	竹山聖 (85)
	1977	第1回校内球技大会	山田五郎 (89)
	1978	現体育館落成	
			小森健太郎 (96)
昭和58	1983	本館西側の弾痕（現メモリアルウォール） 保存工事終了	福井栄一 (97)
			有働由美子 (99)
			橋下徹・藤井彩子 (100)
平成10	1998	校舎改築工事始まる	
	1998	セントウッド高校と姉妹校提携に調印	高木和弘 (103)
	1999	第52回文化祭が第1回六稜祭として開催	笠原健治 (106)
	2000	現図書館が開館 / 中学生体験入学実施	
	2001	京都大学・大阪大学との連携始まる	
平成14	2002	文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定	
	2002	府教育委員会からエル・ハイスクールに指定	
	2003	六稜会館(同窓会館)完成	
	2009	府教育委員会からグローバル・リーダーズ・ハイスクールに指定	
平成23	2011	グローバル・リーダーズ・ハイスクールとしてスタート	
		文理学科新設、普通科との併置	
平成25	2013	創立140周年をむかえる	
平成26	2014	S G H (スーパー・グローバル・ハイスクール) に指定される	
平成28	2016	文理学科のみの募集となる	

*印は文化勲章受章者 ↑



ステンドグラス風の六稜の星
(多目的ホール横の階段の天窗)



手塚治虫氏(59期)によるイラスト

- 阪急電車十三駅下車 南西へ約700m
- JR神戸線塚本駅下車 東へ約1100m
- JR大阪駅より市バス
42系統「中島二丁目」行き
または43系統「西島車庫前」行き
または92系統「福町」行きで
北野高校前下車すぐ(JR大阪駅より約10分)



大阪府立北野高等学校
平成28年度学校説明会資料

発行日 平成28年7月
発行者 大阪府立北野高等学校

〒532-0025 大阪市淀川区新北野2丁目5番13号
Tel 06(6303)5661 Fax 06(6303)3493
Email z-kitano@sbox.osaka-c.ed.jp
HP <http://www.osaka-c.ed.jp/kitano>